

◇令和元年春の黄綬褒章受賞

菊地 淳史 令和元年5月21日黄綬褒章受章決定

詳細は、月刊「日本行政」2019.7月号12頁を参照ください。



◇会報は、<http://www.hi-gyosei.jp/tayori>へアクセスするとH25.4月からの号がpdfファイルで掲載されています。

◇会員間の情報共有を円滑化するため

支部会員メーリングリスト(M L)にご参加ください



◇支部ホームページに会員の顔写真を掲載できます。



◇政治連盟会費納入のお願い

個々の行政書士が十分活動するには、法改正や行政書士の職域の拡大と社会的地位の向上を図るために、行政書士を支えてくれる強力な組織が必要です。

この目的達成のため、日政連が活動しています。しかし、活動するためには、自ずと活動資金が必要になります。日行連では政治活動は認められず、政治活動はあくまでも日政連でしかできないのです。したがって、政治活動をしていくには、日行連とは別に日政連の会費が必要となります。日政連並びに支部の活動は、“総ての行政書士のために”であり、その成果の恩恵は、“総ての行政書士が平等に受ける”ことになるのです。

本趣旨をご理解いただきまして、会員の方は年会費として5,000円を下記の口座に納入くださいますようお願いいたします。

郵便振替口座 02740-3-24241

口座名義 日本行政書士政治連盟北海道支部
※振替用紙は道会会報と一緒に道会から配布されます。



行政書士ひだか 2019・7

発行者 北海道行政書士会日高支部

支部長 菊地 淳史

北海道日高郡新ひだか町静内木場町2-3-26

菊地淳史事務所内 電話 0146-42-3806

Fax 0146-42-3226

支部ホームページ <http://www.hi-gyosei.jp/>

行政書士記念日 2月22日



gyoseishoshi HIDAKA 北海道行政書士会日高支部 令和元年7月発行

行政書士ひだか 2019・7

平成31年度日高支部定時総会開催

日時 平成31年4月20日(土)午前11時05分～11時45分

場所 日高郡新ひだか町静内吉野町3丁目1-1 「静内エクリプスホテル」

出席状況

支部会員26名中26名出席
(本人18名・委任状8名)

来賓

北海道行政書士会 副会長 大沼 準 様
室蘭支部 支部長 甲田 啓一 様
苫小牧支部 支部長 土井 光博 様



18名出席の
総会の様子



議長 畑端 憲行会員

総会来賓挨拶 道会大沼 準副会長 様

今年の室蘭・苫小牧・日高三支部合同研修会は当番の室蘭支部長から、登別温泉にて8月31日(土)に予定していると来賓挨拶の中でふれられた。例年、三支部で30名程の参加があり研修とその後の懇親会にて交流を深めており、待ち遠しい事業の一つである。

日高支部で行う業務研修会は2回を予定しているが、毎回、研修テーマに苦慮している。

行政書士業務のPRは、各町広報紙の広告により行うことが効果的であるとして、町広報紙に有料広告を掲載しており、行政書士記念日の時期にあわせて広告を掲載する。

事業報告・決算報告並びに事業計画・予算案については提案通り承認決定。

昼食会は新ひだか町内のホテル9階ラウンジにて和やかに小一時間、遠く窓越しに感じる二十間道路の桜並木を肴に箸がすすみ、気がつくとき解散の時刻になっていた。

ご来賓各位遠路はるばるのご臨席ご苦勞様でした。

◇北海道行政書士会 第60回定時総会 盛会裡終了

日時 令和元年5月24日（金）午前10:00

場所 ホテルライフオー・札幌

総会構成員数 代議員78名（定足数39名）

出席者数 代議員78名

定時総会：平成30年度事業報告及び決算報告、平成31年度事業計画及び収支予算について、執行部から説明の後、代議員による活発な質疑（事前通告制）が行われ、最終的に全議事について提案通り可決・承認されました。

今年は北海道行政書士会役員の改選期にあたるも、選挙には至らず宮元体制2期目がスタートしました。副会長に菊地淳史支部長が引き続き選任されました。

役職	氏名	所管部委員会等
会長	宮元 仁	
副会長	菊地 淳史	総務・法規・戦略推進・封印
副会長	小林 八重子	経理・選管・綱紀
副会長	大沼 準	業務・研修・ADR・申取 他
副会長	横内 寿治	広報

（※副会長の序列は会長の職務等代理する順位）

湯川剛副支部長は道会理事に選任、所管部は新設された戦略推進部に配属されました。2年の任期の間、各位のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



○北海道行政書士会会長表彰 おめでとうございます。

支部長以外の支部役員の経歴が通算8年以上の者 日高支部 高松 清廣会員



会長当選証書授与



日高支部代議員
高松清廣会員
永崎広実会員

平成31年度 事業執行に当たっての基本方針 北海道行政書士会

5月1日から新しい元号「令和」がスタートしました。30年程前に昭和から平成に代わりましたが、この間、いわゆるバブル経済の崩壊に伴う失われた20年とも呼ばれる低成長時代、急激な人口減少や高齢化といった経済状況や社会構造の大きな変化に直面しましたし、集中豪雨や大地震が頻発するなどの自然災害にも幾度となく見舞われました。

この北の大地でも、昨年9月6日に、これまでに経験したことのない最大震度7を記録した北海道胆振東部地震が発生し、大規模な土砂崩れにより多くの住民の方々が犠牲になられたほか、家屋の倒壊・道路の陥没といった大きな被害が生じ、また、道内全域が停電するブラックアウトによりライフラインが寸断され、日常生活や経済活動にも大きな影響が生じました。

地震発生後、速やかに本会に災害対策本部を設置し、被災地域に住する会員の安否の確認に努めるとともに、北海道知事の要請に基づき、厚真町・安平町・むかわ町の3町において、また、札幌市の要請に基づき、士業7団体の一員として清田区役所において、被災住民の方々の相談対応や罹災証明書の交付申請手続の支援等にあたりました。余震が続く中で、ご対応いただいた会員有志の皆さんには改めてお礼を申し上げます。

振り返って、各士業を取り巻く状況を鑑みますと、昨今の内閣府主導による岩盤規制の排斥や規制緩和を目的とした法令の制定・改正が我々の想定を上回るスピードで進展・展開しており、また、士業間の職域をめぐる問題が顕在化するなど厳しさを増しつつある一方で、IoTやAIといった技術革新の急速な進展が見られています。

このように、行政書士を取り巻く社会経済環境が大きくかつ急激に変化する中で、私たち行政書士の一人一人が「国民の利便に資する」との目的を着実に実践し、その存在意義を高めていくためには、我々を取り巻く社会情勢を十分に見極め、変化に的確かつ適切に対応していくことが必要です。

このため、限られた財政状況下ではありますが、不要不急の事業の見直しやスクラップ・アンド・ビルドの徹底を旨として、本会を将来にわたって持続的に維持し発展していくことができる足腰の強い基盤づくりに向けて、次の施策を基本方針として位置付け、本会の運営に全力で取り組んでまいります。

※以下は、日高支部HPに掲載 参照

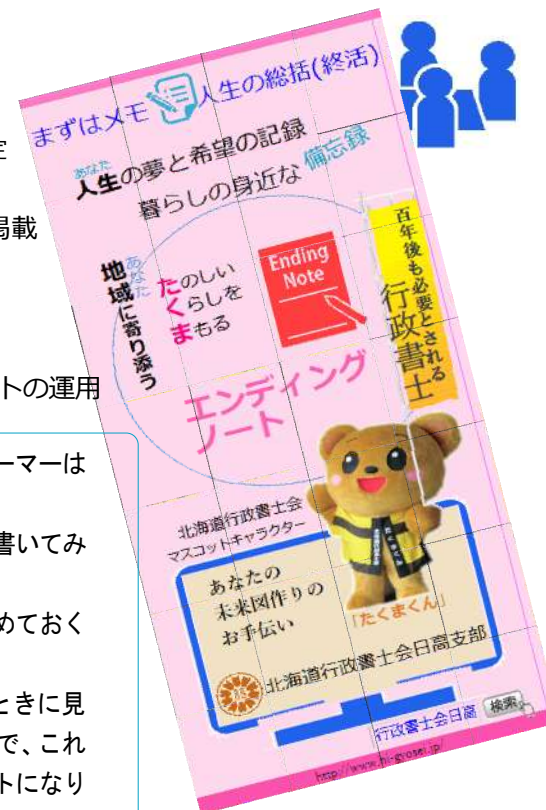
◇第1回支部理事会開催 新年度の事業計画推進のため、令和元年6月24日（月）第1回理事会を開催し、本年度の事業計画について協議しました。

- 1) 日高支部業務研修会の開催について協議しましたが継続協議
- 2) 三支部合同研修会について
令和元年8月31日（土）登別温泉「石水亭」 参加者助成12千円の予定
- 3) 行政書士業務のPRについて
各町広報紙広告掲載～令和2年1月発行号に行政書士記念日関連掲載
日高町、平取町、新冠町、新ひだか町の予定
- 4) 行政書士制度広報月間について 9～10月
- 5) 支部だより発行・ホームページ運営・日高報知新聞広告年5回
- 6) 会員間の情報共有と提供を円滑化するため支部会員メーリングリストの運用
- 7) 支部リーフレット制作（2）

たのしい
くらしを
まもる

北海道行政書士会

今年度の支部リーフレットのテーマは「エンディングノート」
あなたもエンディングノートを書いてみませんか？
今の自分の気持ちや考えをまとめておくのがエンディングノートです。
早い時期に手に取って、好きなときに見直したり、書き足したりすることで、これからの人生を伴走してくれるノートになります。



◇ようこそ日高支部へ 新会員紹介（敬称略）

新年度になってから現在まで次の会員が入会されました。三支部合同研修会にてお会い出来ることを楽しみにしております。

寺越 秀幸 日高町富川南4丁目2-45 元.7.1登録

